

I 国際関係学部の概要

国際関係学部には、世界を舞台に活躍するための実務的な知識を学ぶ国際総合政策学科と、高度な異文化理解と外国語を運用する能力を身につける国際教養学科の2学科が設置されています。

国際総合政策学科

私たちの周りで日々起きている経済、環境、紛争などの問題は、今や特定の国や地域のものではなく、その解決にはグローバルな視点が必要とされています。本学科では、こうした問題に直面した時に、素早くその本質を見抜き、解決するための政策を決定し実行することのできる人材を養成します。そのために、国際的な視野を持って、社会で活躍することを目指している人材を求めます。2年次からは国際関係、国際ビジネス、グローバルスタディ、グローバル観光の4つのコースから1つを選択し学修します。

国際教養学科

人と物と情報がダイナミックに交錯する今日の世界では、異なる言語、文化、宗教間での摩擦が私たちの身近なところで起きており、多文化共生社会の実現が求められています。本学科では、単に「読める」、「書ける」から「使う」、「話せる」外国語運用能力を身につけるとともに、異文化理解には欠かせない歴史、思想、芸術、宗教などを幅広く学びます。そのために、多文化共生社会で活躍することを目指している人材を求めます。2年次からは国際文化、国際コミュニケーション、グローバルスタディ、グローバル観光の4つのコースから1つを選択し学修します。